



# 福岡県立筑紫丘高等学校

## 《 ICTを活用した授業改善のための取組 》

### 取組目標

主体的で深い学びへ誘うための効果的な活用

限られた授業時間を効率的に運用するための活用

### 各教科の取組の現状

#### プロジェクター投影

**数学** 教科書紙面を黒板投影，随時書き込み



教科書を中心とした学習習慣を定着させたい。

教科書を用いて，生徒が気軽に互いに教え合う学習の雰囲気できた。

**英語** エンドロールによるリーディング



もう少し大きな声でリーディング発声をさせたい。

スクリーンの英文に集中し，顔を上げて発声する技能の向上が見られた。

**地歴〔地理〕** 資料，図表の効果的な提示



授業進行をスピーディーかつ効果的にやりたい。

資料等の共有ツールとして，深い考察の機会を与えることもできた。

**理科〔物理〕** シミュレーション

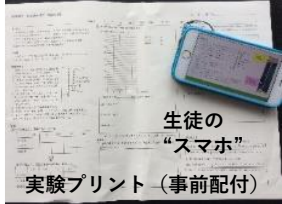


発展的な内容を，生徒の理解度に応じて扱いたい。

数式が表す現象の理解を促し，生徒間の議論が活発化した。

#### 教育プラットフォーム (Classi)

**理科〔物理〕** 実験要領の説明動画を事前視聴



授業時間内に実験を円滑に行えるようにしたい。

生徒はすぐに実験にとりかかり，じっくりと考察する時間も捻出できた。

#### 電子黒板，一人一台端末

**保健体育〔体育〕** 互いに動画撮影して教え合い



生徒の主体的・対話的な活動を重視したい。

互いに撮影した動画を元に教え合う雰囲気ができ，運動への意欲が高まった。

### 今後の方向性

教育プラットフォーム (Classi) の学習活動への活用

- ・ 反転学習
- ・ 個に応じた学習
- ・ 授業時間の確保
- ・ 学習空間の拡大
- ・ 柔軟な学習形態
- ・ 理解度の迅速な掌握

一人一台端末と電子黒板との連携活用に関する研究

主体的・対話的で深い学びへ誘うための効果的な活用